

スタッフインタビュー: Profile. 11

## つむぐ人たち

ソナーレで働くスタッフそれぞれの思いを通して、  
介護に携わるプロフェッショナルの「声」をお届けします。

側にいるからこそできること。  
病院とは違うやりがいを感じています。

生活に寄り添う看護を  
希望してソナーレに

ソナーレで働きはじめて3年目になります。看護師になつてすぐに勤務した大学病院で、入院している方が回復していく過程に立ち会えること、そのお手伝いができることに喜びを感じて、リハビリテーション病院に移ることにしました。さらに、病院を出て生活に戻った方の看護にも関わりたいと思うようになり、老人ホームでの仕事を選びました。病院では治療や検査などもあるので、慌ただしくなりがちですが、今は、おひとりお一人の生活の中で、ゆつくり関わることがうれしです。

側にいるから分かる  
変化に気付きたい

ソナーレ祖師ヶ谷大蔵では、24時間の看護体制で、ケアマネジャー、ケアスタッフ、作業療法士(リハビリの専門職)のほか、ソナーレ独自の職種であるライフマネージャー®など他職種のスタッフと連携をとりながら、おひとりお一人の生活を支援しています。日々の検温や血圧のチェック、お薬



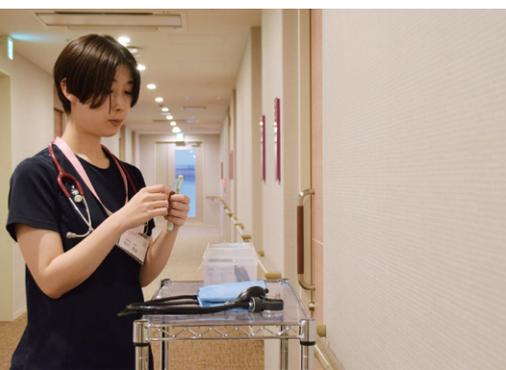
の管理、健康相談、訪問診療の介助などのほか、ケアスタッフと一緒に食事やトイレのお手伝いをしながら、生活の中でのご様子をよく把握するようになっています。高齢の方は、体調を崩されていてもあまり症状が出ないことがありますので、些細な変化にも気付けるように、できるだけ側にいて、普段の様子もよく知っておくように心掛けています。

どうしたらできるかを  
いつも考える

ソナーレでは「Life Focus (ライフフォーカス)」というコンセプトに基づいて、日常生活の支援や介護だけでなく、その方らしく、イキイキと過ごせるようなお手伝いをしています。「LFの日」という日があり、日常の業務を離れておひとりお一人が、これまでの暮らしで大切にされてき

たこと、これからどのように過ごされたいかに着目して、さまざまなご提案や取り組みを行います。私たちナースは、基礎疾患をお持ちだったり、体調が変動しやすい中でも、行きたいところに行けたり、食べたいものを食べていただけるよう、専門的な立場で判断したり、実現する方法を提案するなどしてお手伝いしています。

入社してからの3年間は、ホームでの看護はどのようなかを学びながら実践してきた部分もあります。これからは、身につけたことをより強化して、ご入居者の皆様が、「こつしたい」と思うことを、どうしたら叶えられるか、その方法を見つけるお手伝いをしていきたいです。



※「ソナーレ」および「ライフマネージャー」は、ソニー・ライフケア株式会社の登録商標です。 ※「ライフマネージャー」は、ライフケアデザイン株式会社が運営するホームにおける職員の呼称です。

サンキュー ソナーレ  
0120-39-5070

受付時間/9:00~18:00(年中無休)

ライフケアデザイン株式会社

ソニー・ライフケアグループ

ライフケアデザイン 検索

<https://www.lifecaredesign.co.jp>